

読書感想文の書き方



船橋市立八栄小学校

夏休みを利用して、たくさんのお本を読みましょう。小説・絵本・民話・神話・伝記・紀行文・

ノンフィクション・課題図書などなんでもよいです。読んだ本の中から一番心に残った本の感想文を書いてみましょう。

感想文をよりよく書いてみたいと思う人は、次のことを参考にして書いてみましょう。全部でなくてもよいです。

1. 話のあらすじ（どんな話か）がすらすら言えるくらいに何度も読んでみましょう。
2. 本を読んで、一番強く心に感じたことからじゅんばんに、メモに書き出してみましょう。
3. 作品の主人公になったつもりで、話のできごとを考えたり、いろいろ想像したりしてみましょう。
4. 本の話と同じようなことをしたことがないか、今まで読んだ本の中で、にているものはないかを考え、あったら感想文の中に書いてみましょう（自分の体験が中心となってもよい）。
5. “ぼくは、こう思います。わたしは、こう思います。”と自分の意見や考えをはっきり書きましょう。
6. お父さんやお母さん（おじいちゃん、おばあちゃんでもよい）と、読んだ本について話合ってみましょう。話し合ったことを会話文（「・・・」）で入れると生き生きとした文になるでしょう。
7. 文章は、じゅんじょよく、わかりやすく中心をはっきりさせて書くとよいでしょう。
 - 書き始めの5行に感じたこと、思ったこと、自分はこれから何を書くのかをしっかりと書いていくとよいでしょう。
 - 最後の5行に感想文のまとめとして、この本で一番考えさせられたこと、今までの考えが変わったこと、強く感じたこと、これからどうしていきたいのかなどを書いてみましょう。

○ さらにもう一工夫、読み手に印象を与えるために書き出しを工夫する。会話文

(「・・・」) や、心に残ったことを音 (ドキン・ザザー・カチン・ウーン・ガサガサ など) であらわすと、より印象深くなります。

○ 書き出しと書き終わりの内容が合っていると、自分だけでなく感想文を読んだ人に自分の考えがより伝わる作品になるでしょう。

8. 書き終わったら、自分の思ったことが読む人によく伝わるように書けたかどうか読み返してみましよう。

1・2年生は400字詰め原稿用紙2枚、3～6年生は400字詰め原稿用紙3枚です。あなたらし

いすてきな読書感想文を待っています。

青少年読書感想文全国コンクール

今年度の課題図書

	書名
低学年	アザラシのアニュー(童心社)
	ごめんねでてこい(文研出版)
	おちびさんじゃないよ(イメージジョン・プラス)
	どうやってできるの?チョコレート(ひさかたチャイルド)
中学年	いつかの約束1945(岩崎書店)
	じゅげむの夏(佼成出版社)
	さようなら プラスチック・ストロー(光村教育図書)
	聞いて聞いて! : 音と耳のはなし(福音館書店)
高学年	ぼくはうそをついた(ポプラ社)
	ドアのむこうの国へのパスポート(岩波書店)
	図書館がくれた宝物(徳間書店)
	海よ光れ! : 3・11被災者を励ました学校新聞(国土社)